

科目名	特殊講義（パブリック・マネジメント）	科目コード	1535	単位数	2
担当者名	島津 望	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次

● 授業のねらい

戦後日本の社会と経済と、社会保障の関係について、特に医療、福祉、介護の政策の仕組みや現代的課題について考察する。この授業を通して、広く社会問題と経済の関係を考える能力を養う。

● 到達目標

日本の医療、福祉、介護の制度など、社会的セーフティネットの仕組みを理解できるようになること。これを通して、社会全体を総合的にとらえる視点や幅広い教養を身につけることをめざす。

● 授業内容

- 1週目 イントロダクション（授業の概要、授業の進め方など）
- 2週目 戦後日本の社会と経済についての概要
- 3週目 都市への人口流入1（戦後の産業政策と雇用）
- 4週目 都市への人口流入2（都市の暮らしと農村の暮らし）
- 5週目 戦後の医療政策
- 6週目 戦後の年金政策
- 7週目 戦後の福祉政策
- 8週目 前半のまとめと中間試験
- 9週目 中間試験の講評
- 高度経済成長以降の社会保障政策の概要
- 10週目 地域医療の現状と課題
- 11週目 少子高齢化と社会保障
- 12週目 社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）
- 13週目 アメリカの医療制度について。映画「SiCKO」（マイケル・ムーア監督）を視聴して、制度の概要と問題点を捉える
- 14週目 イギリスの医療制度について。映画「SiCKO」（マイケル・ムーア監督）を視聴して、制度の概要と問題点を捉える
- 15週目 後半のまとめと期末試験
- 16週目 期末試験実施できなかった場合は補講授業をおこなう。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

予め指示したテキストの箇所を読んでくること。予習、復習を合計、週3時間必要とする。
予習・復習のポイントについては、CoursePowerに掲示するので、必ず確認しておこなうこと。

● 成績評価の方法・基準

中間試験と期末試験により評価する。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

毎週授業開始時に、前週の内容確認を行なう（各自でその時間に自己採点し、理解を確実にすること）。
試験のフィードバックは、次回の授業において、解説を配布して説明する。採点に疑義がある場合は、その際に申し出ること。

● テキスト

厚生労働省編、『厚生労白書平成23年版』（厚生労働省のホームページに全文掲載されている）
（Course Power上に必要な箇所を抜粋したPDFファイルを掲示するので、予めダウンロードして、印刷し、授業に持参すること）

● 参考書

池上直己、『医療・介護問題を読み解く』（日本経済新聞社）、1000円＋税

● 更新日付

2019/03/05 12:24